

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告（その3）です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2022 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学 online」の場をお借りして、関市内の19企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

◇ 企業紹介

【株式会社 ヤマジ】

印刷技術で社会的課題を解決。販売促進を中心に、お客様企業に様々なアイテムを提案しています。また独自のECノウハウにより、マニアックな商品の展開も行っています。



【HP】 <https://yamaji.biz/>

関連するSDGsの目標	 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>
-------------	---	---	--	--

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

株式会社ヤマジさんのお話を聞きました。印刷のみでなく、様々な分野に視野を広げていらっしゃるって、素晴らしいなと思いました。東京、大阪など、都市圏で事業を発展させるのも大変なことではあるけれど、地元を活性化させるべく打ち立てた事業、企画を回していくことの方が大変なのかなと思ったのが個人的な感想です。私は今将来やりたいことが決まっていなくても、どの分野に進んでも視野を広げてみた時に全て繋がりがあると感じます。今回の講座を経て思うことが出来たので進路を考える時の肩の荷が降りたように感じます。お話の中にあつた、(生々しい)失敗談、かなり気になりました。お話を聞いて良い経験になりました。

印刷会社だから紙を使って色々するのかと思っていただけ、お話を聞いて考えが変わった。本当に色々なことを行っていた。根本にあるのは印刷の技術だけれど、そこから派生して色々なことを行っていた。例えばコロナが流行ったことで需要が急激に増えたフェイスシールドなどを作っていることだ。紙を印刷するだけでは儲からないから、その技術を加工して色々なことに挑戦している姿がかっこよかった。

株式会社ヤマジさんは、主に印刷業をされています。しかし、それだけでは無く、自分たちの技術を使って様々な事に挑戦されています。例えば、自分たちの技術を用いてフェイスシールドを作ったり、クリアファイルを作ったりと、様々な加工品を製作している、といった事です。今の社会の課題を多角的に捉え、それをビジネスチャンスにし、解決しています。この会社の成功の裏には、たくさんの失敗があった、と山中さんはおっしゃっていました。失敗を恐れずに挑戦していく事は、決して簡単ではないけれど、とても大切だと感じました。

私は、初め印刷会社は紙の印刷のみを行っていると思っていたけれど、VRやダイレクトメール、アニメ用品など様々な分野で活躍されていることが分かりました。一番驚いたことは、もともとネット販売していたクリアファイルの技術を生かして、ほかの商品に役立てていたことです。クリアファイルからフェイスシールド、マスクケース、更には太陽光パネルにまでつなげるということは、私では考えられないことなので、話を聞いて良かったと思いました。私も様々なことをつなげ、新しい視点で考えられるようにしたいです。

話を聞く前までは、印刷業は、紙などに何かを印刷してそこから利益を得ていると思っていました。しかし最近では紙では利益を得にくく、ヤマジさんはほんの少ししか紙に印刷していないと知って驚きました。現代社会のニーズに順応していく必要があって、それにいち早く対応しているところから、社会に広く目を向けているのだと感じました。話の中で、私たちの思う社会問題を問いかけ、それに対する考えを、新しい視点からお話ししてくださって、改めて幅広い視点でものを見るのは大事だと思いました。

株式会社ヤマジさんは、元々ある印刷技術を生かし、マスクケースなどを作って社会問題の解決に取り組んでいることがわかりました。時代に合った機転が利く「ものづくり」をされているところが魅力的に感じました。

私がFHR活動で取り組んでいる福利厚生についてのお話では、育児休業制度を利用して、その後の職場復帰を望む人と望まない人はおよそ半々であることを聞きました。企業面からみれば復帰をしてくれるほうがありがたく感じるため、職場に復帰してもらうための子育てをしやすい、よりよい環境を整えようと努力していることがわかりました。

株式会社ヤマジさんは、様々なSDGsに関する取り組みをしていることが分かった。印刷業の会社で、紙にプリントをするだけの会社だと思っていたが、フェイスシールドをリターンとしたクラウドファンディングや、ビジネスサプライによる販売促進など、幅広く活動していることが分かった。視野を広げることは大切だと改めて思った。

株式会社ヤマジさんは『印刷技術で社会的課題を解決』するという目標を掲げている会社です。会社で開発された商品の「BIRDCHEAT」はどこでも簡単に設置できて、町外に効果抜群の商品で、印刷と町外がつながっていることを知った。そして、印刷は、すべての問題を解決する可能性のあるものだと知った。SDGsでは9番の産業と技術革新の基盤を作ろう、というものに力を入れておられるそうで、印刷に近い3Dプリンターなどが今活躍しているので、実際にもう目に見える働きをしていて、自分たちの知らないところで既に動いていることを知った。

僕は、今日の講座を受けて、印刷業と、SDGs との関わりがあることを初めて知って、とても驚きました。今まで、印刷業という職業とはあまり関わりがなく、なんとなくのイメージだったけど、SDGs とも深く関わっていると知って、もっと、印刷業と SDGs との関係性について調べてみたいと思いました。また、SDGs については知っていることが比較的多いから、自分で繋げられるところは繋げるようにして、自分の中での理解を深めていきたいです。

印刷業は他の企業から依頼されたものを印刷するだけだと思っていましたが、株式会社ヤマジさんは印刷業だからできることを考えて地域の社会問題にも取り組んでいて驚きました。

地域の中小企業であることを生かし、関市ならではの課題に対して広告やクリアファイルを作る技術等を用いて解決策を考え、導き出すという行動力が地域を支えていることを知りました。地域に対してアンテナを張り、自分だからできることを探して実行に移していきたいです。

今回株式会社ヤマジさんのお話を聞いて最も印象に残ったのは、会社の皆さんが必要なものを作るために、今あるものを使ってさまざまなことにチャレンジしていたことです。たとえばコロナが流行した際、クリアファイルを作る機械を使い、フェイスシールドを作ったということを知ったときにはとても驚きました。また、プリントができる太陽光パネルを作れるよう研究しているとのことだったので色々なことに挑戦されていてとてもすごいと思いました。

印刷業について、今まで紙を印刷するだけということしか知らなかったし、興味がなかったのに、今回話を聞いて、印刷業は思ったよりも楽しそうだし、創造力が大切になる仕事なんだと思った。将来の夢に困っていたので候補になると思うし、もっと詳しく調べてみようと思った。

株式会社ヤマジさんのお話は、印刷業の印象が変わるお話でした。印刷業が SDGs に関わっているなど、考えたこともなかったことについて詳しく話していただいたので、SDGs をより身近に感じることができました。また、この業種だからできないと考えるのではなく、限られた中で、自分達ができる事を考えてやっていくことの大切さを学びました。僕たちの日常生活でも、できる事を尽くしてそれを繋げていけるようにしていきたいです。今後は、ふるさとを盛り上げると共に、自分達にしかできない良い事を探して学びを深めていきたいです。

「印刷業」と聞いて SDGs を思い浮かべる人はとても少ないと思います。そして、僕もこれを知って SDGs を思い浮かべませんでした。ですが、今日の話を知って印刷業と SDGs が深い関わりを持つてることができました。また、ヤマジさんが今日おっしゃっていた、「限られた中で物事をやるために頑張っていこう」という志がとても心に響きました。自分はすぐ諦めてしまう悪い癖があるので、印刷業だからこれは無理だ、と考えるのではなく、「じゃあこれならできるだろう」という前向きな志を大切に、自分も生活していきたいなど、この講座を受けて思いました。

印刷といっても、ただ紙に刷るだけではなく、紙に加工を施したりクリアファイルを作るなど、様々な仕事のカタチがありました。はじめは印刷と SDGs に関わりがあるのかと疑問に思っていたけれど、技術の活かし方次第では無限大の可能性があり、地域や社会と繋がることのできるのだと感じました。また、問題を解決するためにデータを読み取り、どんな人とどんなツールを使うかなどの、企画を実用までもっていく流れがすごいと思いました。

株式会社ヤマジさんは印刷業の会社だが、このオンライン講座では、日本社会の課題と責任者の考える解決策を参加者のチャットを使いながら聞いた。一見、印刷業には関係なさそうなことに対しても、責任者の方は、自分なりの考えを持っていました。もう少し、会社独自の理念、仕事内容、印刷業に必要な資格などを聞きたかったです。

社長さんのお話がとても面白かったです。特に現代の社会問題について一つ一つ自分自身の考えをお話になっていたことが印象的です。これからの日本がどうあるべきなのかこれからの日本には何が必要なのかを教えていただきました。

社長さん自身の経歴も、関高出身ということで親近感もわきました。とても面白いお話を聞かせていただき、素晴らしい体験になりました。

株式会社ヤマジさんの講話を聞いて、今の日本の社会問題から、自分たちにできることを考えて、それを経営に活かしていくという考えがすごいなと思いました。今、日本には、少子高齢化問題、地球温暖化、子育て支援や、ゴミ問題など、さまざまな問題があり、それを解決しようと実際に行動することは難しいと思っていました。しかし、今回のお話のように、自分達にできることだけでも、行動に移していくことが大切なんだと学びました。だからわたしも、地球温暖化問題であれば、エアコンの使う頻度を少なくしたり、ゴミ問題であれば登下校時に、地域に落ちているゴミを拾ったり、と簡単にできる身近な行動を心がけて生活していきたいなと思いました。